

# 令和元年度「学校評価結果報告書」

学校法人 嶋田学園  
鶴山台明德幼稚園

当園ではこの度、令和元年度の幼稚園学校評価として、教職員自己評価及び学校関係者評価、保護者アンケートを実施いたしました。教職員一人ひとりが、自らの教育活動や園運営の状況を振り返ることで、自身や園全体を見つめ直すいい機会となりました。

また、それぞれの評価結果について、皆で話し合うことにより、成果や今後の課題、改善の方向性などを明らかにすることができました。この評価結果を深く受けとめ、更なる教育活動の充実、教育環境の整備、教職員の資質向上に努めてまいります。

## I. 教育目標

鶴山台明德幼稚園では、徳育を中心として知育・体育・国際化教育と4つの柱をたて、バランスのとれた教育を実践しています。お父さん、お母さんを大切にできる子供に、また思いやりのあるやさしい子供に、そして誰にでも元気に挨拶のできる子供に成長してくれることを願い、教職員、講師自らが道徳性を身につけ、子供たちにより感化が与えられるよう、日々研鑽努力をしています。

遠足、運動会、お芋掘りなどのいろいろな行事や、絵画制作、英語レッスンなどの活動を通して情操教育にも、力を入れています。

又、同年齢はもちろんのこと異年齢の子ども達とのかかわりを持つことによって育つ、年長児としての自覚と責任感、年中児・年少児にとっては安心して参加できるというねらいのもと、「なかよし保育」を園内での活動や園外保育に取り入れています。

子ども達のよいところをたくさんみつけ、保護者の皆様と手を取り合って、素晴らしいお子様を育てていきたいと考えています。

## II. 今年度の重点目標

●教職員の資質向上

●教職員間の連携強化

●安全管理体制の充実

●園全体の発展

# 令和元年度「学校評価結果報告書」

学校法人 嶋田学園  
鶴山台明德幼稚園

## Ⅲ. 自己評価項目と取組み状況

自己評価項目		取組み内容	
1	教職員の資質向上	子どもにとってよりよい教育のために、自信でどのような工夫ができましたか？	B 子供によって活動内容でできることの差があるので声かけや手配りの仕方を変えた。幼児期の終わりまでに育ってほしい「10の姿」を見返した。どのような保育が良いか心理士の方とともに考えたり書籍を読み知識を増やした。クラス数や人数が少なくなった分1人1人の児童と深く関わることができた。また他クラスとの情報交換もできる。その日の準備を整えておくことで時間に余裕ができ児童が主体的に遊べるようになった。児童1人1人に対して性格を理解し言葉がけに配慮した。
2	教職員間の連携強化	会議や終礼等の情報共有によってどのような点に配慮しましたか？	A 終礼時に必要な情報の共有をし他クラスの事情も把握できるようにした。学期ごとの全体ミーティングや終礼などで自分のクラスの状況や行事について等を共有した。ノートに記録することにより情報共有の質が高まった。
3	安全管理体制の充実	避難訓練の回数やその方法・設定について再度検討する。	A 定期的に訓練を行った結果、児童達が素早く反応できるようになった。月に1度訓練を行った。毎月違ったシチュエーションの訓練ができていたので児童達の当事者意識も高くなっている。防災ずきんをかぶることがスムーズになった。訓練の話をする前に行うことで児童の知識にもなった。
		子どもたちが安全に遊具を利用できる環境を整えるために、遊具の確認を定例化して行う。	A 電話当番が見回りを行うため児童が登園するまでに環境を整えることができた。朝の当番の安全チェックが増え色んな人の目で確認するようになった。不備があれば報告をしている。
4	園全体の発展	園全体の発展につなげるため、保護者アンケートの意見を共有し、自らはどのように感じましたか？	B 園で努力しても家庭で反映されていないこともある。水泳を嫌がる児童が多かった。保護者アンケートをもとにミーティングを行い問題点や改善案の意見共有ができた。児童の成長を感じてくれている保護者が増えている。児童の幼稚園と家庭での様子が少し違いがあると感じた。

### 【評価の基準】

A	十分達成されている
B	達成されている
C	取組まれているが、成果が十分でない
D	取り組みが不十分である

## Ⅳ. 今後取り組むべき課題

1	教職員の資質向上	書籍を読み知識を増やしていく。行事内容を見直すことにより繁忙期でもゆったり保育ができる時間を取れるようにしたい。毎週一回は情報共有を行うミーティングを行いたい。計画性を徹底するようにしたい。
2	教職員間の連携強化	月に1度は今月の振り返りと次月の方針を話あうような機会があると良い。情報が間違っていたり漏れていたりで内容を共通理解できるようにしたほうがよい。
3	安全管理体制の充実	訓練の結果をその日の終礼で話題にし児童がそれについて考えるようにする。不審者対応の訓練など、実際に不審者役を演じるなど危機感を高めると良い。訓練内容を言葉だけでなく図式し見える化することにより児童に対して理解を深めれるのではないかなと思う。地下室のスピーカーがOFFになっている時があるので常にONにしておく必要がある。訓練前の放送の音量を随時チェックする必要がある。訓練の意味や目的を児童に伝える必要がある。
4	安全管理体制の充実	ベンキが剥げやサビている所もあるため修繕したほうがよい。壊れやすいものや年季の入ったものなどは細目にチェックする必要がある。終礼時のチェックシート確認を徹底しなければならない。
5	園全体の発展	保護者に対して保育活動を体験してもらおう。テスト項目の見直しにより入水の喜びを感じさせ入水の動機付けを高められたら良い。何気ないときでも挨拶する習慣付けを増やす。プール活動を楽しめるよう工夫する。児童の園と家庭での様子を保護者と話し合い児童の様子を理解した上で保育に努めたい。プールに関しては、年少時に楽しさを味わってもらえるようにする。

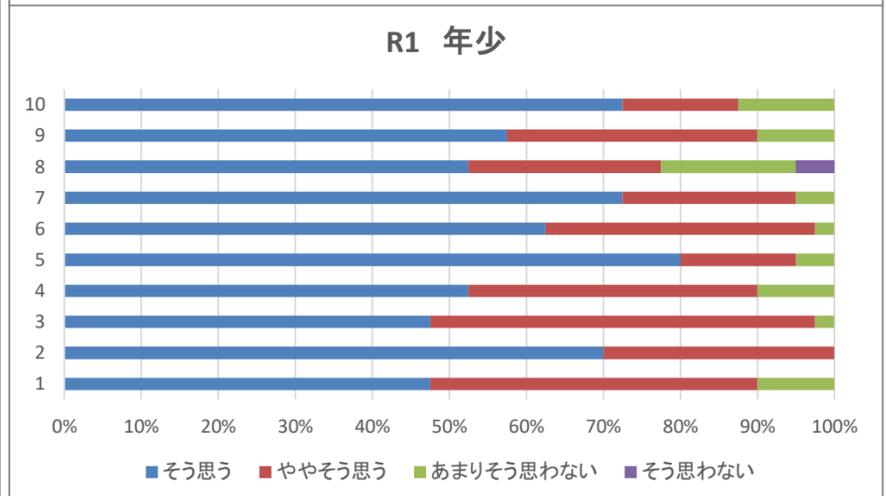
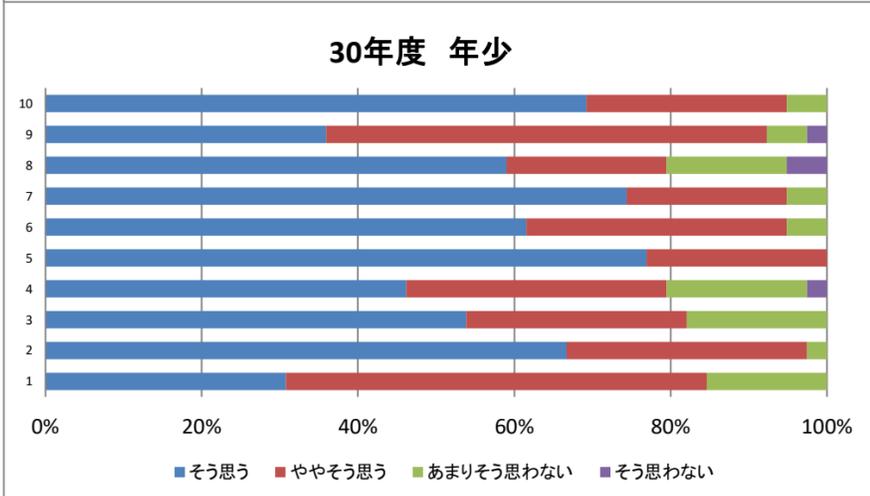
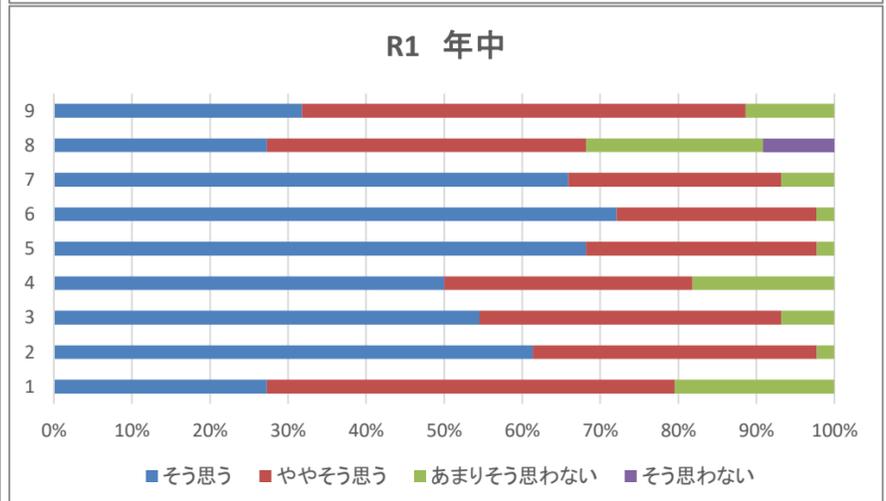
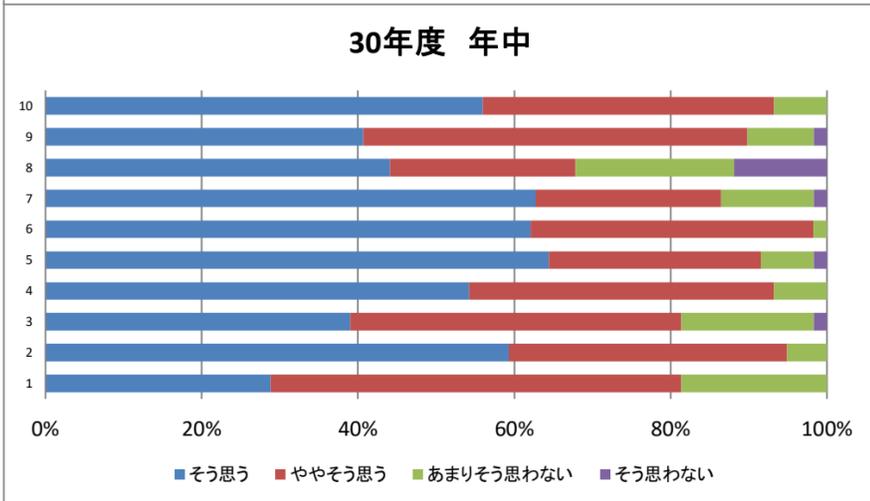
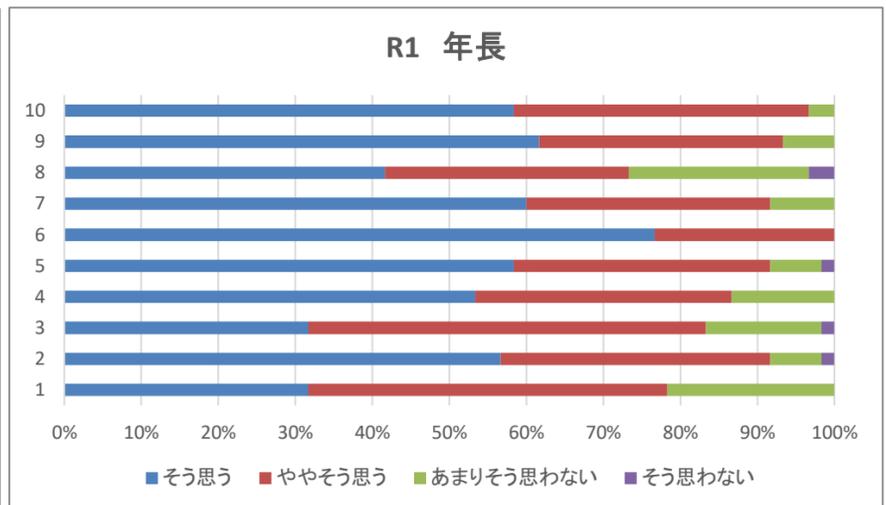
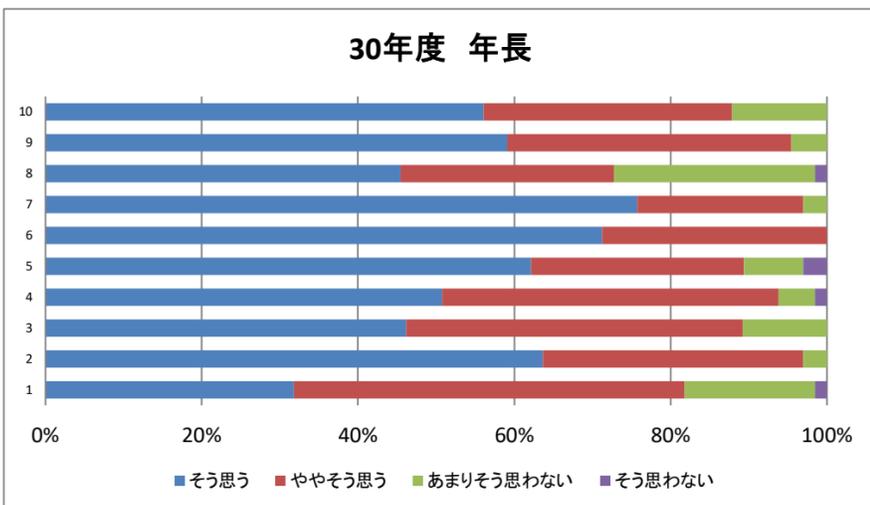
# 令和元年度「学校評価結果報告書」

学校法人 嶋田学園  
鶴山台明德幼稚園

## V. 保護者アンケートの結果

### ■アンケートの集計結果

質問1	質問2	質問3	質問4	質問5
お子さんは、誰にでも自分から挨拶をしたり、感謝の気持ちを伝えることができますか？(ありがとうの言葉など)	お子さんは、感受性が豊かだと感じる時がありますか？	お子さんは、話を聞く時、相手の目を見て聞くことができますか？	お子さんは、お家で進んでお手伝いをすることができますか？	お子さんは、絵本に興味を持ち、読んでもらおうという姿勢が見られますか？
質問6	質問7	質問8	質問9	質問10
お子さんは、集団生活の基本(順番を守るなど)がきちんとできていますか？	お子さんは、体育活動(跳び箱、縄跳び、鉄棒、一輪車、ボールなど)を楽しみにしていますか？	お子さんは、プール活動を楽しみにしていますか？	お子さんは、体育活動やプール活動を通じて、体が丈夫になったと思いますか？	お子さんは、英単語や英語の歌などに興味を示していますか？



# 令和元年度「学校評価結果報告書」

学校法人 嶋田学園  
鶴山台明德幼稚園

## ■アンケート結果の考察(気付いた事・今後の課題など)

- ◇項目1  
年少では90%の結果に対し年中、年長は昨年度80%以上だった結果が少し下がりました。園の中では積極的なのですが、アンケートでは恥ずかしくて挨拶できないという回答がありました。家庭生活の中ではなかなか出来ないという結果を受け、どんな所でも自分から挨拶ができる様園で取り組んでいきます。
- ◇項目2  
今年度も良い結果が出ていて特に年少はさらに伸びたことが嬉しく思います。昨年度より取り組んでいる野菜作りや収穫、季節の花植えや種取りなど次年度へつながるような取り組みにも全学年で経験しました。園生活の中にいつも自然に触れることで、感受性が育まれるようにします。
- ◇項目3  
年少、年中が大きく伸びたのに対し年長で下がった事は残念に思います。こどもたちへの関わりの中から相手の目を見て話すことや聞くことの大切さを1人1人丁寧に指導していきます。
- ◇項目4  
年中、年長での伸び悩みが残念です。園生活の中でお手伝いを通して褒められる喜びを多く体験し、ご家庭でも積極的にお手伝いができるようにします。
- ◇項目5  
全学年を通して良い結果が出ていると思います。園での貸し出し絵本をご家庭で読み聞かせて頂いている賜物です。また園でも図鑑のお部屋を作りこども達の興味のある事をいつでも調べられるようにしました。これからも絵本や図鑑を充実させ、さらに興味が持てるようにします。
- ◇項目6  
今年度も全学年で大変良い結果が出ています。集団生活の基本的なルールを守る大切さを理解し行動できていることは嬉しく思います。これからも持続できる様に丁寧に指導していきます。
- ◇項目7  
良い結果が出ています。体育指導で跳び箱、鉄道、縄跳びを体育教師が目標を明確にし丁寧に指導して頂き担任も外遊びを通じて一緒に取り組み、こども達の達成感が味わえました。体育活動が楽しい時間になる様に内容を充実させていきます。
- ◇項目8  
昨年度とほぼ変わらない結果でした。プール活動は個々に差があり苦手意識を持っている子供もいますが、着替えを自分でする事や見学で遊んで待つ方がいいという理由もあるようです。着替えの援助や切り替えを上手く促し水泳の楽しさを感じられる様に工夫していきます。
- ◇項目9  
その学年も良い結果が出ています。プール活動の取り組みの工夫で更に良い結果に繋げていけるように指導します。
- ◇項目10  
今年度成長で、散歩を通して身近な英単語を知るという取り組みをしました。年長の伸びは、教室だけでなく戸外へでの取り組みで気分が変わったのかが良かったと思われれます。年長、年中は少し下がっているのので、年長と同じ様に室内だけでなく散歩を通してより興味が出る様にカリキュラムを見直していきます。

## VI. 学校関係者の評価

体育指導に関しては目標を掲げながらも子供達の個々のレベルに応じた運動の提供を心掛けていることが分かります。子供達の挨拶が良く出来るようになったと感じております。特に朝は家族に対しても「おはようございます。」と明るく、挨拶が出来るようになりました。

以上